

浜松で小学生ら熱戦

珠算や暗算の能力を競う大会「七夕そろばんワールド2018」（日本珠算育成会主催、中日新聞東海本社後援）が十五日、浜松市中区のえんてつホールであった。県内外の小学生以下から大人まで計四百二十九人の選手が集まり、熱戦を繰り広げた。

十桁以上の数を扱う読み上げ暗算では選手たちが机にうつぶせたり、手元でそろばんをはじくような動作をしたりして挑戦していた。

大会は、初心者から全国トップレベルの選手までの交流を目的として二〇一三年に三重県で始まり、昨年からは浜松市で開かれている。（大城愛）

そろばん 集中力桁違い



読み上げ暗算に挑戦する選手たち―浜松市中区のえんてつホールで